



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 HSBC(00005)	65.75	7.52
2 百麗国際(01880)	4.65	4.97
3 中国蒙牛乳業(02319)	16.04	4.70
4 信和置業(00083)	12.18	4.64
5 新鴻基地産(00016)	105.20	4.16
6 交通銀行(03328)	6.06	3.77
7 恒隆地産(00101)	17.66	3.76
8 招商局港口(00144)	19.98	3.52
9 東亜銀行(00023)	32.75	2.99
10 Link REIT(00823)	54.20	2.94

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サズ・チャイ(01928)	34.55	-5.34
2 香港証券取引所(00388)	192.70	-4.98
3 AIAグループ(01299)	43.70	-3.53
4 銀河娛樂(00027)	35.00	-2.10
5 テンセント(00700)	188.20	-1.47
6 華潤電力控股(00836)	12.62	-1.41
7 恒安国際集団(01044)	60.90	-0.98
8 ヘトファイナ(00857)	5.44	-0.91
9 長江和記実業(00001)	92.95	-0.91
10 チャイ・モバイル(00941)	83.60	-0.83

▼今週の主なイベント

- 12月12日(月) 【米国】小売売上高(11月)
- 12月13日(火) 【中国】小売売上高、鉱工業生産(11月)、固定資産投資(1-11月)
- 【米国】FOMC(14日まで)

【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	19,756.85	142.04	0.72	3.06	13.38	17,425.03
NASDAQ	5,444.50	27.14	0.50	3.59	8.73	5,007.41
日経225	18,996.37	230.90	1.23	3.10	-0.20	19,033.71
上海総合	3,232.88	17.52	0.54	-0.34	-8.65	3,539.18
滬深300(CSI300)	3,493.70	23.56	0.68	-1.00	-6.36	3,731.01
ハンセン	22,760.98	-100.86	-0.44	0.87	3.86	21,914.40
H株	9,867.95	-28.87	-0.29	0.89	2.14	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.9%高と反発、上海総合指数は0.3%安と続落

香港市場ではハンセン指数が1週間で0.9%高と反発。トランプ米次期大統領への政策期待などを背景に欧米株高が続き、香港市場の地合いを下支えた。新興国からの資金流出への警戒感が根強いなか、週初はイタリア国民投票の否決や「深港通」の低調なスタートを受けて軟調な出足となったが、ハンセン指数はその後8日まで3日続伸と堅調に推移した。本土市場では上海総合指数が1週間で0.3%安と続落。低調なスタートとなった「深港通」や保険資金への当局の監視強化を嫌気した売りが重しとなった。

今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、FOMCと中国の経済指標が注目材料

香港市場は上値の重い展開か。13日発表の中国の経済指標が堅調な内容だった場合には相場の下支え要因となる可能性はあるが、13-14日のFOMCで米利上げが確実視されるなか、利上げペースの加速が示唆された場合には資金流出への警戒感が相場の重しとなりそうだ。盛り上がり欠ける「深港通」が投資家の失望感につながる可能性もある。一方、本土市場は堅調な展開が見込まれる。海外への資金流出懸念は続くものの、まもなく開催される中央経済工作会议への期待が相場を支えそうだ。

▼今週の期待材料

- ◆13日に中国の11月の主要経済指標発表、景気の回復基調裏付ける内容なら相場の下支え要因に
- ◆中国で中央経済工作会议がまもなく開催、安定成長の維持や改革の推進に向け政策期待が高まる公算
- ◆NY市場で主要指数がそろって過去最高値を更新、トランプ次期政権への期待継続か

▼今週の懸念材料

- ◆「深港通」の取引が北向き、南向きともに低調、証券銘柄などを中心に失望売りが広がる可能性も
- ◆中国の11月末時点の外貨準備高が前月比で691億米ドル減少、海外への資金流出懸念が続く公算
- ◆13-14日に米FOMC開催、今後の利上げペースの加速が示唆された場合には相場の重しとなる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ シャングリラ・アジア (00069) : 16年本決算のコア利益は25%超増加の見通し
- ☆ 裕元工業 (00551) : 11月の純売上高が4%増加、1-11月は0.5%増
- ☆ 華潤電力控股 (00836) : 11月の電力販売量が14%増加、石炭生産量は5%増加
- ☆ CNOOC (00883) : OPEC加盟国と非加盟国、原油の協調減産で合意
- ☆ 中国建築国際 (03311) : 1-11月の新規受注が14%増加、通期目標の95%を達成
- ◇ 東方電気 (01072) : 筆頭株主からの資産買収を計画、12日からH株の取引再開
- ★ 深セン控股 (00604) : 11月の不動産販売額が37%減と苦戦、販売面積は27%減
- ★ 世茂房地產 (00813) : 11月の不動産販売額が19%減少、販売面積は28%減
- ★ 中国緑色食品 (00904) : 16年10月中間決算は赤字大幅拡大の通し
- ★ 百麗国際 (01880) : 9-11月のシューズの既存店売上高は13%減と苦戦

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があり、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。